



米田 聖人(よねだ まさと)様(70 歳)、要介護度 4、入所施設／特別養護老人ホーム(2 年前に入所)

郵便局の局長として働いていたが、65 歳の時にご自宅にて脳梗塞を発症され、後遺症で右半身麻痺が残る。その為、仕事を退職され、その後は妻が介護を行い夫婦で生活していたが、妻も体調を崩され、2 年前に特別養護老人ホームに入所された。

【米田様の ADL 情報】

- 精神状況／安定している。
- 身体状況／右半身麻痺があるが、食事など左手でできることはご自身で可能。
- 認知状況／認知症自立度「Ⅰ」軽い物忘れ程度でコミュニケーションも問題なし。
- 立位／手すりなど持つものがあれば可能であるが麻痺側を支える必要あり
- 移乗／一部介助。安定しているが転倒の可能性もある。
- 移動／施設内は杖歩行。介助者が麻痺側を支えれば杖なしでも歩行可能。
- 座位／安定
- 更衣／一部介助
- 会話／失語症はないが、寡黙で必要な要件はお話しされるが、スタッフの声掛けには頷くだけのことが多い

【試験内容】

あなたは特養に 5 年勤める中堅スタッフです。現在はリーダー職を担っています。初めて入浴介助を行う新人スタッフの指導担当を任されました。試験官を新人スタッフに見立て、下記①～③の項目を実演指導。④は試験官(新人スタッフ)が最後に尋ねた時に答えなさい。

※試験時間 12 分。実演指導中の発言・説明を試験官が聞き取れなかった場合、加点対象になりません。

- ① 脱衣介助(上衣・下衣)。※靴下、肌着、下着については省略してください。
- ② 脱衣場から浴室洗い場までの歩行。
- ③ 洗髪・洗体の大まかなポイントについての説明。
- ④ 次の 2 点についての簡単な説明。 i「入浴の目的」、ii「入浴前・中・後における注意点」

【実技試験会場図】

